

# 飛鳥小だより



令和4年  
(2022年)  
NO.7

## ～ジャジャツク体験～

7月1日(金)に光福寺のお堂で地域の伝統楽器演奏のジャジャツクを本校5・6年生が体験演奏しました。3週間ほど前から地域の福田さんを中心とするジャジャツク保存会の方々に生活改善センターや光福寺のお堂で太鼓と鐘のたたき方を教えていただき、この日を迎えました。演奏会には保護者様や地域の方、そして本校の1・2年生の子たちも集まり、5・6年生一人ひとりのジャジャツク演奏を聴いてもらいました。子どもたちの演奏には、迫力があり、聴いている人たちの胸によく響いていました。とても素晴らしかったです。終わりに指導者の福田さんから、子どもたちの頑張りに対してお褒めの言葉を頂き、子どもたち一人ひとりが達成感を感じていたように思いました。子どもたちがこれからも地域の伝統を手と心で覚え、次代への継承者として育てて欲しいです。ジャジャツク保存会の皆さま、ありがとうございました。



## ～暑さの中で～



WBGT(暑さ指数)が厳重警戒を示す日が続き、子どもたちの健康管理に注意しながら学習指導をすすめています。教室ではこまめな換気に留意しながらエアコンを使用しています。また、運動場や体育館の使用についてはWBGTの気温計を確かめながら、基準値を超えている場合は、使用しないで校舎内で活動をさせています。

子どもたちは自ら判断して、汗をかいた分の水分補給(水筒のお茶を飲む)をし、外での活動の時は帽子をかぶっています。とても意識的な行動ができています。登下校(徒歩)時も最近では、指示がなくてもマスクは外して歩いています。

コロナ予防と熱中症予防は子どもにとって大変難しい判断が求められ、我々職員がしっかりした意識と感覚を持って対応していかなければと考えています。お家でも子どもさんに健康管理に関する話題をとりあげ、話をしてあげてください。

## ～水泳指導に取り組んでいます～

6月28日(火)、7月1日(金)に新鹿小学校のプールをお借りして水泳の練習に行ってきた

ました。各学級の担任が子どもたちの泳力状況に応じた水泳指導を丁寧に行っています。1・2年生は水に慣れること、浮くこと、浮いた状態で少し前へ進むことなどを目当てに練習して2回目の練習の時には、浮いて進むことができるようになった子が現れるなどよく進歩しています。3・4年生は、蹴伸びから、バタ足、平泳ぎの足の蹴り方などを練習し、難しい平泳ぎの蹴り方のコツをみんな一生懸命に練習して体得しようとしています。5・6年生はクロールの練習に励み、息継ぎのタイミングや腕の回し方などに注意しながら何度も繰り返し練習に頑張っています。とても上手になってきています。

7月12日(火)は、紀和町のB&Gのプールをお借りして最後の練習に取り組んでいます。

夏休みには、川や海で水泳をする機会が多くあると思われます。子どもたちの泳力、体力を向上させる上で好ましい運動であると考えますが、ひとつ間違えると水難事故につながる危険な運動です。子どもたちだけで川や海へ行かせず、必ず親御さんや大人の安全管理のもとで水泳に取り組ませるようお願いいたします。



～ご協力ありがとうございました～

**保護者の皆様・地域の皆様、本校教育活動にご理解、ご支援を頂き誠にありがとうございました。お陰様で無事に一学期を終了することができました。今後もよろしくお願い致します。**

始業式、入学式からスタートして、3か月半が経ちました。充実した日々を重ね、とても短く感じています。元気で純粋な飛鳥の子どもたちから元気を貰う毎日でした。

今学期は当初コロナの影響下でPTA総会・授業参観・学級懇談会等保護者の皆様と直にお会いする機会がとれるのかと案じていましたが、実施できて本当に良かったです。

職員一同保護者の皆様や地域の皆様の子どもにかける思いを大切に、少しずつ力を身につけていけるよう努力しています。

職員室では担任や他の職員から、「～さんが算数の授業で頑張っているんですよ」とか、「～くんが学級内のトラブル解決のために活躍したんですよ」とか生きた現場の話題がよく出て、みんなで喜んだり、課題があれば共有して支援し合ったりしています。

子どもたちが仲間と学び合いながら、確かな学力と人権感覚(仲間への思いやり)を育ていけるよう、これからも職員が一丸となって取り組んで参ります。



